

萌丘東幼稚園
萌丘東保育園 ほいくだより

ひがしっ子 9月

2024



園長コラム

今年度もスタートして半年が経ちました。あっという間ですね。2学期には運動会を始め、多くの行事があります。その日々の中で褒められたり、上手にできたり、失敗したり、支えられたり。そんな体験を沢山して欲しいと思っています。その積み重ねが子ども達を大きく成長させてくれることでしょう。子ども達がどんな姿を見せてくれるのか今から楽しみです。

さて、東園の行事について少しふれておきたいと思います。東園の行事には基本的にテーマがあります。夏祭りはコミュニケーション。人と人とのやり取りの体験でした。そのため、受付のメダルを渡す前に名前を聞いたり、各ブースではどれが欲しいのかをあえて聞いたりしていました。ちびっこうんどうかいは愛着の形成。人が人らしく生きていく一番の基礎になる部分でした。そのため、親子で触れ合ったり、一緒に遊んだりする演目になっていました。

テーマとは願いのことです。言い換えると「自分の気持ちを言葉にできる子になってほしいな」であったり、「愛されている実感をもって大きくなってほしいな」であったりするわけです。そういう気持ちをもって行事に向き合っているということです。

さて、いよいよ来月は運動会です。どんな願いに包まれた時間になるか楽しみです。

0～2歳児クラスの1か月

親子の時間

ちびっこうんどうかい楽しんでいただけたでしょうか。元気に走り回っている子もいれば、人が多くて不安になってしまった子もいたり、色々な姿がありました。どの姿もかけがえのないものですね。親子で一緒のものを見て、一緒に感じて、一緒に笑いあえた時間となってくれたのではないのでしょうか。



親子で参加ちびっこうんどうかい 石崎彩乃

9月からひよこ組に入園した息子は初めての行事でした。

親子で参加することで、一緒に体を動かして楽しむことができました。

息子は裸足で芝生にのることが初めての体験でした。最初は嫌がり足をつけようとはしませんでした。競技中には芝生に降りてハイハイをすることができました。裸足での運動会は萌丘東保育園でしか経験できないことなので、いい経験ができて良かったなと思いました。

親子での参加だったので、お父さんやお母さんに抱っこしてもらいうれしそうな表情も見られて親もとても嬉しかったです。ひよこ組、ひばり組、すみれ組とだんだんと競技もレベルアップしているのが見られて、来年、再来年への期待も膨らみ楽しみです。アンパンマンとドキンちゃんがプレゼントを持ってきてくれるサプライズもあり、子ども達も喜んでいたのでいい思い出ができました。



あっという間に

秋分の日を過ぎて季節がぐっと秋になりました。朝晩の冷え込みで体調を崩さないようにお気を付けください。東園の午前中は毎日外遊びが基本です。いっぱい体を動かして、いっぱいご飯を食べて、いっぱい寝る。これが心と体と脳が育つ秘訣だと考えています。



運動会に向かう日々の中で

今年も運動会が近づいてきました。こども達にとって楽しい時間が増えるとも言えますが、みんなで何かをする時間が増えるということです。それは協調性の学びやコミュニケーションの学びになりますが、同時に壁にもなり得ます。

その壁を乗り越える過程で、頑張ったり、我慢したりすることもあるかもしれませんが、小学校に向けて「みんなと一緒に」への向き合い方は徐々に学んでおくべきことだと思います。

親としてこどもの話を真剣に話を聞いたり、こどもの気持ちを一生懸命考えたりしながら、こども達を支える時間にしていただければと思います。

